

「県立高等学校教育課題研究指定校事業」～未来を担う人材の育成を目指して～

7月20日（金）に「まちづくりカフェ」を行いました。

これは、本研究の一環として行っている、「知立市の未来を考える探究講座」の開講式をかねて、知立のまちづくりについて地域の方や大学の先生をお招きして、哲学カフェの形式で自由に対話するという取組です。

当日は、「探究講座」に参加を希望した3年生2名と1年生3名の5名の生徒と、長篠町内会の区長さん、そして、本校の主権者教育に対して御助言をいただいている岐阜大学大学院准教授田中伸先生にも対話に参加していただきました。

参加してくれた生徒はすべて知立市在住という訳ではなく、刈谷市、岡崎市、安城市からも通学しています。そこで、自分が住んでいる市について良い点・悪い点を指摘し合ったり、若い人はどのようなまちに住みたいかということについて対話しました。

長篠区長さんは、知立市の現状や地域の人々のリアルな思いをもとに生徒と対話をしていただきました。また、田中伸先生はこの対話が深まるように生徒の意見に対して、異なった観点からの意見を述べられ、生徒が自ら考えて問題に取り組めるよう対話をリードしていただきました。

1時間と時間を区切って行いましたが、生徒もまだ言い足りないことがあるという感じで、とても活発な対話になりました。生徒たちは、今回の対話を通して、日頃「まちづくり」について疑問に思っていることを掘り下げて考えたようです。

「知立市の未来を考える探究講座」では、知立市役所様の御協力により知立市役所でのインターンシップを実施します。生徒は、そこで体験したり調査した結果をもとに知立市への政策提言をまとめ、9月に発表します。

